

**IoT 機器に適した組込みネットワークソリューション「Ubiquitous Network Framework」が、メガチップス社の HD-PLC(高速電力線通信) LSI に採用
～電力線をインフラ活用する IP ネットワークテクノロジーにより、IoT ビジネス普及を加速～**

株式会社ユビキタス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:佐野 勝大、以下ユビキタス社)は、同社の Internet of Things (IoT) 機器に適した組込み機器向けネットワークソリューションである、「Ubiquitous Network Framework」が、株式会社メガチップス(本社:大阪府大阪市淀川区、代表取締役社長 高田 明、以下メガチップス社)の国際標準規格 IEEE 1901 準拠ブロードバンド PLC 通信 LSI 製品である「BlueChip PLC」に、TCP/IP 通信用ソフトウェアとして採用されたことを発表します。

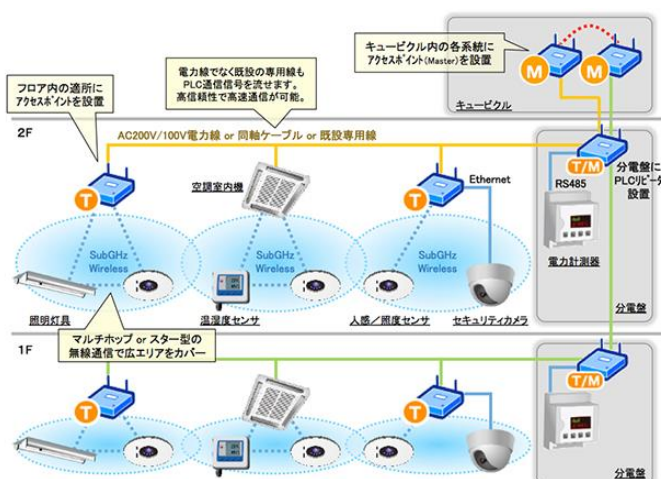
＜製品情報＞メガチップス社の IEEE 1901 準拠ブロードバンド PLC 通信 LSI 「BlueChip PLC」

<http://www.megachips.co.jp/product/bluechip-plc.html>

これまでセンサー機器のネットワーク化には主に無線 LAN などが使用され、インフラの新規敷設や電源確保、信号の到達距離などが課題となってきました。今後は IoT 機器の普及が進み、さらに広範囲かつ多数の機器からの情報収集を前提としたシステムの構築が必要とされ、これらの課題が今まで以上に大きな問題になると考えられます。

「BlueChip PLC」は、「HD-PLC※1」IEEE1901 の規格に準拠した電力線を使用する高速通信技術対応の LSI 製品であり、電源コンセントや同軸ケーブルを通じて IP ネットワークの構築やインターネット接続ができます。電力線のみで TCP/IP 通信を行うことができるため、照明・空調などの制御、消費電力量や各種センサー等での計測を行う場合に、新設の通信配線工事を行うことなくネットワークシステムが構築でき、電源確保、インフラの新規敷設といった課題が解決できます。IoT を実現するための、非常に有力な通信方式の一つとして注目されています。

■ 活用例:ビルエネルギーマネジメントシステム



出典:メガチップス社ホームページ

<http://www.megachips.co.jp/product/bluechip-plc.html#a2>

また、今回「Ubiquitous Network Framework」が採用された同社製品「BlueChip PLC Multi-hop KL5BPLC250WMP(以下 KL5BPLC250WMP)」は、マルチホップ機能(最大 10 ホップ、同軸ケーブル使用時に 15km 以上の距離、1 ネットワークあたり 1,024 台までの端末)に対応しています。これにより、戸建て住宅程度の規模での利用を想定した従来のシングルホップ機能と異なり、工場や倉庫、ビルなどの大規模な施設内での通信にも対応できるようになりました。

「KL5BPLC250WMP」に搭載された「Ubiquitous Network Framework」は、基本機能として OS や IPv6 に対応した TCP/IP スタックまでを含んでいます。また、オプション機能として ECHONET Lite、MQTT 等、IoT 対応のための多くの上位プロトコルの提供が可能です。低リソースでも必要機能が実装できる「小さく、軽い」という点が IoT 機器での利用に適していると評価され採用に至りました。

ユビキタス社はメガチップス社と共に、同 LSI を活用して機器開発を行う事業者向けに 組込み機器の PLC 対応のための開発支援等を提供します。

また今後、「Ubiquitous Network Framework」が持つユビキタス社の IoT クラウドプラットフォーム「dalchymia(ダルキュミア)」との連携を容易にするライブラリを使用し、「KL5BPLC250WMP」によって収集したデータを「dalchymia」上に収集、蓄積して IoT サービスを構築する企業を強力に支援します。

■株式会社メガチップス LSI 事業本部 第 4 事業部 事業部長 小西正洋様のコメント

このたびのユビキタス様との協業を大変嬉しく思っております。今回は、「Ubiquitous Network Framework」の低リソースでも IoT 機器で必要とされるプロトコルを一通り実装できる点を高く評価しました。弊社の「BlueChip PLC」とユビキタス様のネットワーク関連ソフトウェア技術を組み合わせる事で、両社の強みを活かし、今後大幅な発展が見込まれるスマートエネルギー関連やスマート家電などの分野での採用拡大を推進していきたいと考えております。

■株式会社ユビキタス 代表取締役社長 佐野 勝大のコメント

今回メガチップス様の「BlueChip PLC」に「Ubiquitous Network Framework」が採用されたことを大変嬉しく思います。従来の PLC 製品と比べ大幅な通信範囲の拡大を実現したメガチップス様の「BlueChip PLC」によって、IoT 活用の障壁を大きく下げることが可能になり、これまではコストや期間の問題で導入が難しかった分野でも実用的なサービスの創出が強く後押しされると考えます。今後もソフトウェアプラットフォームベンダーとして、IoT の普及を加速する一端を担っていきたいと考えています。

※1:「HD-PLC」は、高速電力線通信(High Definition Power Line Communication)の略です。「HD-PLC」は、パナソニック株式会社が提唱する高速電力線通信方式の名称であり、パナソニック株式会社の日本およびその他の国での登録商標もしくは商標です。

※ 本リリースに記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■「Ubiquitous Network Framework」について

「Ubiquitous Network Framework」は、組み込み機器向けの各種プロトコルスタックを用途に合わせて選択可能なソフトウェアプラットフォームです。OSレスのシステムには当社独自の小フットプリント OS も提供可能です。高いパフォーマンスを非常に少ないハードウェアリソース上で実現できるため、IoT 機器開発に最適です。

■「dalchymia」について

「dalchymia」は、さまざまなデバイスやサービスと自由に連携し、新たな価値を創造するための IoT クラウドプラットフォームです。データ収集、蓄積、可視化、デバイス管理/制御といった IoT に必要不可欠な機能が API としてあらかじめ用意されています。IoT サービスを構築する顧客は、dalchymia を活用することでサービスアプリケーション本体の開発に注力できるため、サービスの早期立ち上げとコスト削減に役立ちます。

■株式会社メガチップス(証券コード:6875)について

株式会社メガチップスは、1990年にファブレス半導体メーカーとして創業して以来、「画像」「音声」「通信」分野における高い技術力をベースに ASIC および SoC(System On Chip)などのキーデバイスを中心としたシステムソリューションをグローバル市場に提供しています。成長機器市場であるモバイル、ウェアラブル機器を含む IoT 分野向けにも、技術創出を通じて競争力を高められるソリューションを提供し豊かな未来社会づくりに貢献していきます。

本社所在地： 大阪市淀川区宮原 1 丁目 1 番 1 号新大阪阪急ビル / URL: <http://www.megachips.co.jp/>

■株式会社ユビキタス(証券コード:3858)について

ユビキタス社は、2001年に創業された組み込み機器向けを中心としたコンピュータソフトウェアの開発・ライセンスを行う企業です。ユビキタス社会において必要となる、ネットワーク関連(ホームネットワーク関連・暗号技術を含む)、データベース、システムの高速度起動技術、IoT(Internet of Things)時代に向けたクラウドプラットフォームなどの多数のソフトウェアとサービスを提供しております。他と差別化された製品群で、ユビキタス社会の要請に応えます。

本社所在地： 東京都新宿区西新宿 1-21-1 明宝ビル 6F / URL : <http://www.ubiquitous.co.jp/>

■投資家の皆様へ

本プレスリリースは、ユビキタス社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である、決算短信などをご参照ください。

■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

■株式会社ユビキタス 事業本部 マーケティング部 (担当:藤井)

TEL : 03-5908-3451 Web からのお問い合わせ : <https://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

■ 本件に関するお客様からのお問い合わせ先

■株式会社ユビキタス 事業本部 コネクティビティ事業部 事業企画部 (担当:小島)

TEL : 03-5908-3451 E-Mail : sales_info@ubiquitous.co.jp